科目名: 統合実習	必修	2単位(90時間)
(Integrated Nursing Practice)		

履修年次/時期: 3年次 後期　　授業形態: 実習

主担当教員: 永井 朋子

主担当教員詳細: 実務経験 臨床経験15年:実務経験から看護専門職を目指す者としての能力が身につくよ うに授業を行っていく

担当教員名: 永井 朋子, 各領域教員

学修目的	リーダーやメンバーの役割を学ぶとともに、複数の患者を受け持ち優先順位を付けて看護を実施する方法を学び、臨床現場で行われている看護実践の実際を知る。 関連するCP: CP3,CP6　　科目No. KNp-404		
この科目が目的としているDP	1. 医療専門職としての倫理観を有する。	(1)生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	○
		(2)医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	○
	2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	(1)教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	○
		(2)専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	○
		(3)社会の動向に関心をもち、学び続ける力を有する。	○
	3. 健康支援を通し、全身の健康を守る看護実践能力を有する。	(1)多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	○
		(2)優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。	○
		(3)看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	◎
	◎: この講義・演習・実習と最も関連があるDP ○: この講義・演習・実習と関連があるDP		
到達目標	1. 看護管理の実際が理解できる。 2. 複数の患者を受け持ち、優先順位の判断やタイムマネジメントの実際が理解できる。 3. 夜間帯の患者および患者を取り巻く環境、行われている看護の実際が理解できる。 4. 医療チームの一員として責任ある行動がとれる。 5. 実践を通して看護観を養い、自己の目標や課題を明確にできる。		
授業概要	リーダー、メンバーの役割を取りながら展開されている多重課題や優先順位を付けた看護の実践を学ぶ。まもなく看護師になることを意識し、チームの一員として看護実践することの意義を学ぶ。		
授業計画	(実習場所) 横須賀共済病院、横浜市立大学附属病院、横浜市立大学市民総合医療センター、横須賀市立病院、聖ヨゼフ病院、衣笠病院 (実習方法) ・学生4～5名のグループを編成する。 ・病棟看護師長、チームリーダー、メンバー、専門医療チームとともに行動する。 ・複数の患者を受け持ち、必要な援助の優先順位を考えて実践する。 ・その他詳細については実習要項参照のこと。		
評価方法	ルーブリック評価表に基づいて点数化し、その合計点を最終評価とする。 フィードバックは、必要時面接にて行う。		
教科書	講義で使用したものすべて活用してください。		
参考書	必要時紹介します。		
ｵﾌｨｽｱﾜｰ連絡先	各担当教員より連絡します。不在時はメールでお願いします。		